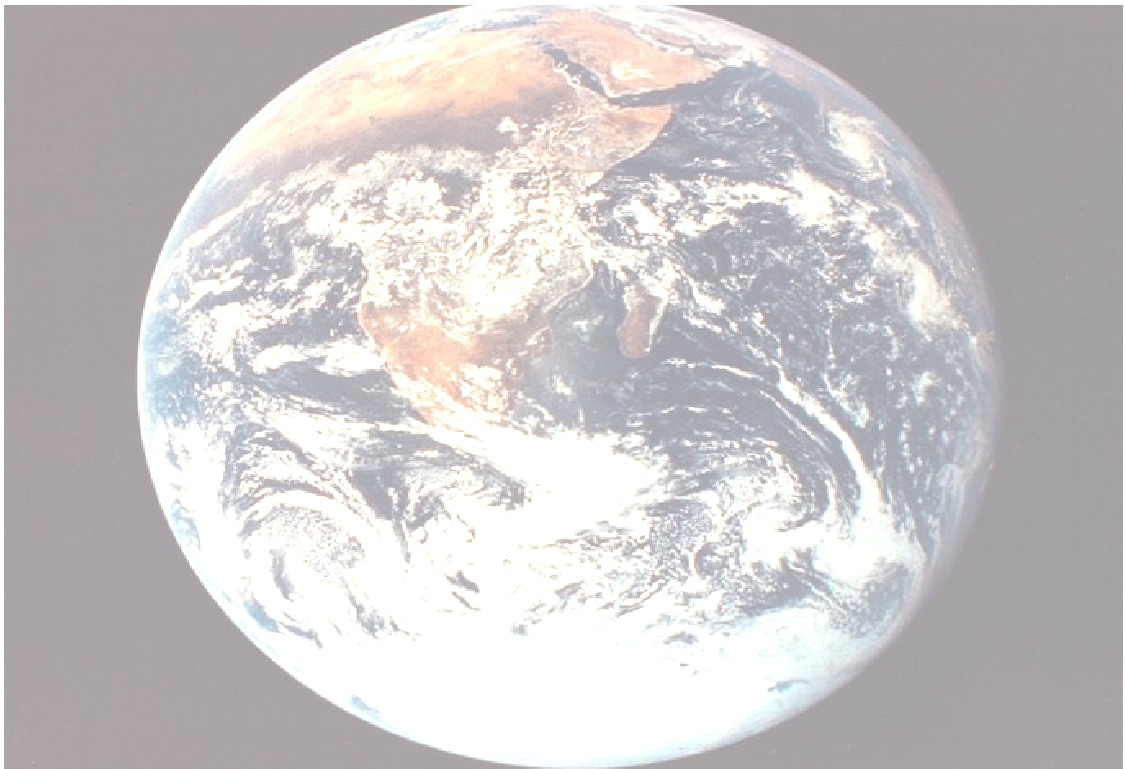


2025年 環境経営レポート

〈活動期間：2025年度：2025年4月1日～2026年3月31日〉



MOLYMER MEDICAL

発行日：2026年 6月3日

改訂日：2026年 9月4日

<目次>

会社概要(活動期間)	-----	3
モリマーマディカル(株)環境経営方針書	-----	4
環境経営システム組織図	-----	5
<環境負荷状況(全社主要実績合計)>	-----	6
<環境負荷状況(実績)>(本社・加西工場)	-----	6
<環境負荷状況(実績)>(小野工場)	-----	7
<環境経営目標(全社主要目標合計)>	-----	7
<環境経営目標>(本社・加西工場)	-----	8
<環境経営目標>(小野工場)	-----	8
<環境経営目標>(大阪事務所)	-----	8
<2025年度の具体的環境経営計画>	-----	9-10
<2025年度の環境経営目標と実績及び取組内容>	-----	11-12
<法令遵守及び外部コミュニケーション>	-----	13
<環境活動の取組結果の総括評価 (代表者による全体の評価と見直し指示)>	-----	13
<連絡窓口>	-----	14
<連絡先>	-----	14

会社概要（活動期間）

- 社名 モリマーメディカル株式会社
- 設立 2009年10月
- 資本金 5,000万円
- 代表者 代表取締役社長 福本 幸造
- 環境管理責任者 柳川瀬 初代
- 従業員数 本社・加西工場 59名
小野工場 55名
大阪事務所 5名
- 工場延床面積 本社・加西工場 8,173㎡
小野工場 5,370㎡
大阪事務所 22.5㎡
- 生産量 963トン(2025年度製品出荷量)
- 売上高 1,851百万円(2025年度)
- CO2排出量 1,803 t-CO2(2025年度)
- 対象範囲
事業所 本社・加西工場／兵庫県加西市朝妻町1044番地
TEL 0790-47-9001
FAX 0790-47-9007
小野工場／兵庫県小野市匠台23番地
(代) TEL 0794-62-0551(代)
FAX 0794-63-3172
大阪事務所／大阪市中央区本町2-3-8 三甲大阪本町ビル7階
TEL 06-6261-6300 (代)
FAX 06-6261-6305
- 事業活動 体外診断用の医薬品・医療機器及びプラスチック製品の設計・開発・製造・販売
- その他 ISO9001:2015 認証機関名 JSA-SOL
対象組織：小野工場 営業部、製造部、品質保証部
本社・加西工場 製造部
活動範囲：プラスチック射出成形品の製造

ISO13485:2016 認証機関名 テュフライランドジャパン
認証適用範囲：体外診断用医薬品（イムノクロマトキット）の設計、開発、製造及び販売、便潜血検出用の便採取キットの製造
- 事業年度 4月～3月

モリマーマディカル(株) 環境経営方針書



基本理念

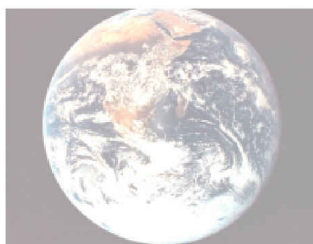
当社は環境保全が永続できる環境経営システムを構築する事によって、その重要性を認識し地球環境保全に寄与できる生産体制の確立及び運用を積極的に取り組み、経営における課題とチャンスを定期的に明確にし、事業活動に取り組みます。

また従業員一人一人が地球環境保全の責務を負っている事を認識し、その責務を果たすシステムを構築する事によって、健全な地球環境の保持に努めます。



行動指針

- 【1】 環境関連法規制を順守する。
- 【2】 環境保全活動に数値目標を立て、実現する為に継続的改善活動を行う。
- 【3】 環境保全教育を実施し全従業員が保全活動に取り組む。
- 【4】 廃棄物の削減に取り組む。
- 【5】 排出 CO2 の管理を行い、その低減活動に取り組む。
- 【6】 購入品についてはグリーン調達に取り組む。
- 【7】 水資源利用の削減に取り組む。
- 【8】 自らが生産・販売・提供する製品の環境性能の向上及びサービスの改善に取り組む。
- 【9】 化学物質 (EA21 指定化学物質) の削減と適正管理の推進に取り組む。



この方針書は全従業員に周知します。

制定:2021 年 4 月 1 日

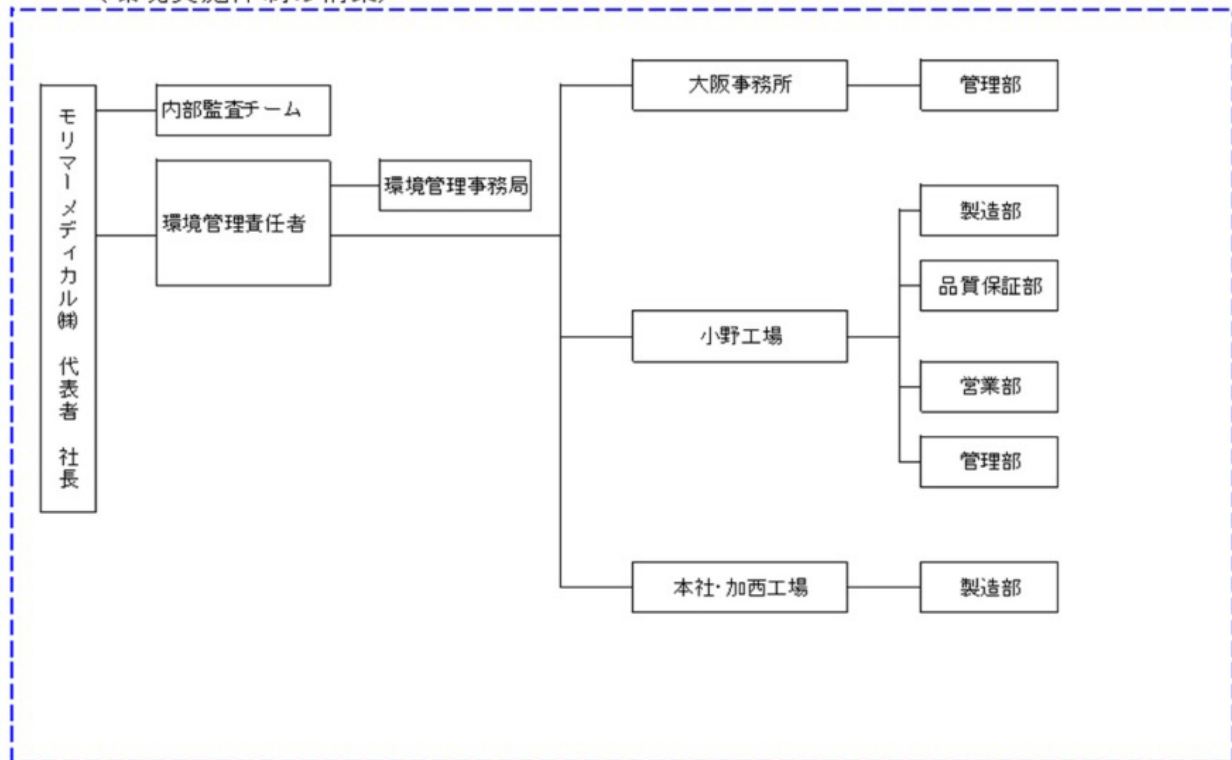
改定:2025 年 10 月 1 日

代表取締役社長

福本 幸造

環境経営システム組織図 2025年度(公開版)

(環境実施体制の構築)



※2024年4月度より、パワーサプライ㈱とトラストメディカル㈱が合併の為、環境経営システム組織変更

役割、権限及び責任:

①社長

EA21に関する全ての権限及び責任を有する。
環境管理責任者を任命する。
内部監査員を任命する。
環境経営方針の設定及び見直しを行い全従業員に周知させる。
代表者による全体の評価と見直しを行う。
課題とチャンスの明確化。
EA21用経営資源の用意する。
環境経営レポートの承認

②環境管理責任者

EA21を構築し実施及び管理を行う。
法規制登録簿を作成する。
環境経営目標及び環境経営計画を作成する。
環境活動の取組結果を代表者へ報告する。
環境経営レポートの承認

③内部監査員

EA21の内部監査を行う。

④環境事務局

環境管理責任者の事務局。
環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック
原案の作成。
法規制登録簿の原案作成及び法規制制定・改訂等最新化及び
法規制遵守チェック。
緊急事態対応訓練実施管理。
環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
環境経営レポートの作成

⑤各部門環境担当

自部門におけるEA21の推進。
環境に関する手順書の作成。
環境経営目標及び環境経営計画の実施及び状況報告。
自部門の従業員に対する教育訓練の実施。

⑥各部門部門長

自部門の問題点の発見及び是正、予防措置。
自部門の環境担当者の業務フォロー。

<環境負荷状況（全社主要実績合計）>

環境負荷項目		単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	t-CO ₂	2,543	1,759	1,811	1,803
② 廃棄物 総排出量	一般廃棄物	再生利用	t	18.04	17.09	18.02
	産業廃棄物	再生利用	t	43.55	39.25	25.84
		熱回収	t	7.66	5.91	3.54
		最終処分量	t	36.14	46.57	48.22
③ 水使用量	上水	m ³	6,079	5,302	4,408	4,678
④ エネルギー使用量	電力使用量	万kWh	639.2	564.6	581.7035	572.5
	化石燃料	千MJ	215	48	27	23

<環境負荷状況(実績)>（本社・加西工場）

環境負荷項目		単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素	t-CO ₂	1,199	945	927	951
② 廃棄物 総排出量	一般廃棄物	再生利用	t	12.74	12.31	14.94
	産業廃棄物	再生利用	t	30.26	37.08	22.69
		熱回収	t	0	0	0
		最終処分量	t	32.25	35.24	48.22
③ 水使用量	上水	m ³	2,136	1,793	1,875	1,775
④ エネルギー使用量	電力使用量	万kWh	303.4	303.4	297.9	299.0
	化石燃料	千MJ	199	29	12	10
	ガソリン	(L)	(640)	(768)	(306)	(206)
	LPG	(kg)	(3,518)	(49)	(21)	(30)

注1)購入電力の二酸化炭素排出係数は、電気事業者別排出係数（特定排出者の温室効果ガス排出量算定用）

ーR3年度実績ー R.5.1.24 環境省・経済産業省公表、R5.5.26一部修正、R5.6.20補正追加、R5.7.18一部追加・更新

電気事業者名：関西電力（株）

購入電力0.311（kg-CO₂/kWh）、ガソリン2.32kg-CO₂/L、LPG3.00kg-CO₂/kg

注2)化学物質は金型の一部のメンテナンスで極少量をPRTR法に基づき適正管理のもと使用。

注3)主な電力使用は、成形機とその周辺設備、コンプレッサー等。

<環境負荷状況（実績）> （小野工場）

環境負荷項目			単位	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
① 温室効果ガス排出量	二酸化炭素		t-CO ₂	1,344	814	884	852
② 廃棄物 総排出量	一般廃棄物	再生利用	t	5.30	4.78	3.08	3.10
	産業廃棄物	再生利用	t	13.29	2.17	3.15	0
		熱回収	t	7.66	5.91	3.54	3.87
		最終処分量	t	3.89	11.33	0	0.72
③ 水使用量	上水		m ³	3,943	3,509	2,533	2,903
④ エネルギー使用量	電力使用量		万kWh	335.8	261.2	283.8	273.5
	化石燃料		千MJ	16	19	15	13
	ガソリン		(L)	(186)	(232)	(48)	(0)
	軽油		(L)	(239)	(279)	(342)	(339)
⑤ 物質使用量 (プラスチック原料)	資源投入量		t	947	734	832	837
⑥ 総製品生産量	製品生産量		t	923	717	818	963
	容器包装		t	181.9	154.2	200.3	246.1

注1)購入電力の二酸化炭素排出係数は、電気事業者別排出係数（特定排出者の温室効果ガス排出量算定用）

－R3年度実績－ R.5.1.24 環境省・経済産業省公表、R5.5.26一部修正、R5.6.20補正追加、R5.7.18一部追加・更新

電気事業者名：関西電力（株）

購入電力0.311（kg-CO₂/kWh）、ガソリン2.32kg-CO₂/L、軽油2.58 kg-CO₂/L

注2) サイト内で循環的利用を行っている物質等はない。

注3) ⑤物質使用量⑥総製品生産量については、加西工場分を含む。

注4) 化学物質は金型の一部のメンテナンスで極少量をPRTR法に基づき適正管理のもと使用。

注5) 主な電力使用は、成形機とその周辺設備、コンプレッサー等。

<環境負荷状況（全社主要目標合計）>

項 目			単位	2022年度 (基準年度)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
[1]	排出CO ₂ 量		t-CO ₂	2,689	2,505 (△1.0%)	2,493 (△1.5%)	2,480 (△2.0%)	2,467 (△2.5%)
	①電力使用量		万kWh	639.2	629.6 (△1.0%)	626.4 (△1.5%)	623.2 (△2.0%)	620.0 (△2.5%)
	②化石燃料使用量		千MJ	214.29	211.07 (△1.0%)	210.00 (△1.5%)	208.93 (△2.0%)	207.86 (△2.5%)
[2]	一般廃棄物	再生利用	t	18.04	17.77 (△1.0%)	17.68 (△1.5%)	17.59 (△2.0%)	17.50 (△2.5%)
	産業廃棄物	廃プラ以外	t	7.66	7.55 (△1.0%)	7.51 (△1.5%)	7.47 (△2.0%)	7.43 (△2.5%)
		廃プラ	t	13.43	13.23 (△1.5%)	13.16 (△2.0%)	13.09 (△2.5%)	13.03 (△3.0%)
[3]	水使用量		m ³	6,079	5,988 (△1.0%)	5,957 (△1.5%)	5,927 (△2.0%)	5,897 (△2.5%)

※(△0.0%)は、削減率目標、(+0.0%)は、増加率目標

※2026年度以降は基準年度を2025年度に変更予定

<環境経営目標>（本社・加西工場）

項 目			単位	2022年度 (基準年度)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
[1]	排出CO ₂ 量		t－CO ₂	1,199	1,181 (△1.5%)	1,175 (△2.0%)	1,169 (△2.5%)	1,163 (△3.0%)
	①電力使用量		万kWh	303.4	298.8 (△1.5%)	297.3 (△2.0%)	295.8 (△2.5%)	294.3 (△3.0%)
	②化石燃料使用量		千MJ	198.7	195.7 (△1.5%)	194.7 (△2.0%)	193.7 (△2.5%)	192.7 (△3.0%)
[2]	一般廃棄物	再生利用	t	12.74	12.55 (△1.5%)	12.49 (△2.0%)	12.42 (△2.5%)	12.36 (△3.0%)
	産業廃棄物	廃プラ	t	13.43	13.23 (△1.5%)	13.16 (△2.0%)	13.09 (△2.5%)	13.03 (△3.0%)
[3]	水使用量		m ³	2,136	2,104 (△1.5%)	2,093 (△2.0%)	2,083 (△2.5%)	2,072 (△3.0%)

※(△0.0%)は、削減率目標、(+0.0%)は、増加率目標

※2026年度以降は基準年度を2025年度に変更予定

<環境経営目標>（小野工場）

項 目			単位	2022年度 (基準年度)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
[1]	排出CO ₂ 量		t－CO ₂	1,344	1,324 (△1.5%)	1,318 (△2.0%)	1,311 (△2.5%)	1,304 (△3.0%)
	①電力使用量		万kWh	335.8	330.8 (△1.5%)	329.1 (△2.0%)	327.4 (△2.5%)	325.8 (△3.0%)
	②化石燃料使用量		千MJ	15.59	15.35 (△1.5%)	15.28 (△2.0%)	15.20 (△2.5%)	15.12 (△3.0%)
[2]	一般廃棄物	再生利用	t	5.30	5.22 (△1.5%)	5.19 (△2.0%)	5.17 (△2.5%)	5.14 (△3.0%)
	産業廃棄物	廃プラ以外	t	7.66	7.55 (△1.5%)	7.51 (△2.0%)	7.47 (△2.5%)	7.43 (△3.0%)
[3]	水使用量		m ³	3,943	3,884 (△1.5%)	3,864 (△2.0%)	3,844 (△2.5%)	3,825 (△3.0%)

<環境経営目標>（大阪事務所）

移転に伴い、集計が困難である為、目標及び実績表については、レポートから除外

<2025年度の具体的環境経営計画>

①排出CO₂量の削減

- ・電力使用量の削減及び化石燃料使用量の削減の活動として実施する。

②電力使用量の削減

- ・節電活動の呼びかけ
- ・消費電力の異常監視・・・デマンド警報の監視徹底
- ・射出成形機の断熱による節電
- ・定期的な空調フィルター清掃
- ・手順書の説明（電力）

③化石燃料使用量の削減

- ・エコドライブ（アイドリングストップ、経済速度運転等）の取り組み
- ・燃費の良い社用車から優先に利用するための管理資料作成

④産業廃棄物最終処分量(廃プラ)の削減

- ・廃プラ削減呼びかけ
- ・再利用と廃棄の分別を徹底
- ・製品飛散の削減
- ・手順書の説明（産業廃棄物など）
- ・廃プラのリサイクル化

⑤産業廃棄物最終処分量(廃プラ以外)の削減

- ・廃棄物分別運動・・・廃棄担当者の特定
- ・紙類のリサイクル化
- ・事務用品グリーン調達運動
- ・手順書の説明（産業廃棄物など）
- ・コピー用紙節約運動・・・裏紙使用、両面印刷の徹底

⑥水使用量の削減

- ・節水の呼びかけ
- ・現場パトロールによる指導(1回/月)
- ・冬季凍結防止対策の指導と監視
- ・減水滴水警報の異常監視
- ・水質処理装置の管理徹底
- ・手順書の説明（節水）

⑦購入品についてはグリーン調達に取り組む

- ・主に文具類の新規購入の際はエコ商品を優先
2019年度より実績記載削除

⑧環境に配慮した製品及びサービスの提供

- ・通函・容器・包材等のリサイクル
- ・販売時の包装を簡易化又は無包装化する
- ・再生原材料使用
- ・有害化学物質不使用又は適正管理
- ・配送ルート効率化や配慮

⑨化学物質の削減と適正管理の推進

- ・金型の一部のメンテナンスで極少量の使用をPRTR法に基づき適正管理
- ・毒劇法に基づき適正管理
- ・取扱い情報（SDS、手順等）の伝達

＜2025年度の環境経営目標と実績及び取組内容＞

項目（単位）		目標及び実績	評価結果と次年度の取組内容
CO ₂ 排出量の削減 (t-CO ₂)	本社・ 加西工場	目標： 1,181	使用電力量が未達成ではあるが、ほぼ目標達成した事で、目標達成となりました。次年度も電力量の推移を監視し、削減取組に努めます。
		実績： 951	
		達成率： 124.20%	
		評価： ○	
	小野工場	目標： 1,324	主に使用電力量に伴い、目標達成となりました。次年度もできる限り今年度と同様の、電力量の削減取組に努めます。
		実績： 852	
		達成率： 155.52%	
		評価： ○	
使用電力量の削減 (万kWh)	本社・ 加西工場	目標： 2988.13	夏場以降、月単位で目標未達成が続いたが、最終的には未達成ではあるが、ほぼ目標達成となっています。次年度は計画の見直しを行う事も含めて、節電等の対応で、削減取り組みに努めます。
		実績： 2990.49	
		達成率： 99.92%	
		評価： ×	
	小野工場	目標： 3,307.9	土日等成形機の稼働を制限等で目標達成となっています。次年度も受注状況をみながら稼働制限できる場合は、今年度と同様の取組に努めます。
		実績： 2,735.3	
		達成率： 120.93%	
		評価： ○	
化石燃料使用量の削減 (千MJ)	本社・ 加西工場	目標： 195.75	空調システムをLPGから電力に変更後、維持管理により、目標達成の継続がされました。次年度は目標見直しを含め、継続して削減取組みに努めます。
		実績： 9.54	
		達成率： 2052.37%	
		評価： ○	
	小野工場	目標： 15.35	化石燃料のうち、軽油使用量が前年度に引き続き（工場間の移動使用の増加・車輛の老朽化）増加し、目標未達成が続いていたが、年間累計値では目標を達成しています。次年度は目標見直しを含め、エコドライブや計画的な運搬車両の使用等を監視し、削減取組みに努めます。
		実績： 12.95	
		達成率： 118.59%	
		評価： ○	

項目（単位）		目標及び実績	評価結果と次年度の取組内容
一般廃棄物（t）	本社・加西工場	目標： 12.55	主に棟の一部増設工事に伴う事務所・倉庫の引っ越しで不要な書類を廃棄等の影響で、廃棄増加により、目標を達成できませんでした。次年度は目標と計画の状況を見ながら廃棄の工夫等を試みて減少に努めます。
		実績： 15.54	
		達成率： 80.75%	
		評価： ×	
	小野工場	目標： 5.22	ゴミ類の分別や紙類のリサイクル化等により目標を達成しています。次年度もそれらの継続をに取組みます。
		実績： 3.10	
		達成率： 168.40%	
		評価： ○	
産業廃棄物(廃プラ以外)の削減（t）	本社・加西工場	—	—
		—	
		—	
		評価： —	
	小野工場	目標： 7.55	設備停止時等にゴミ類の分別や紙類のリサイクル化等、整理を継続した事で目標が達成できました。次年度も維持管理の取組みに努めます。
		実績： 3.87	
		達成率： 194.96%	
		評価： ○	
産業廃棄物(廃プラ)の削減（t）	本社・加西工場	目標： 13.23	主に外装工事や棟の一部増設工事に伴い、一時的に廃棄物の増加の時期があり、最終的に目標未達成となりました。次年度は目標と計画を見ながら何事も計画的に通りに進むように監視し、減少に努めます。
		実績： 14.00	
		達成率： 94.49%	
		評価： ×	
	小野工場	—	—
		—	
		—	
		評価： —	
水使用量の削減（m3）	本社・加西工場	目標： 2,104	月次では未達成の時期もありましたが、年間を通じて、異常が見られず、目標達成となりました。次年度も今年同様に異常監視の維持管理等により、削減取組みに努めます。
		実績： 1,775	
		達成率： 118.53%	
		評価： ○	
	小野工場	目標： 3,884	特に異常もなく、目標を下回る月もありましたが、ほぼ計画通りに目標を達成できました。次年度も計画との差異を監視し、水使用量の削減に努めます。
		実績： 2,903	
		達成率： 133.79%	
		評価： ○	

※達成率の計算式：

目標値÷実績値×100＝達成率 とし、小数点第3位切り捨てとする

※達成率の評価：

目標は100%以上とし、目標以上＝“○”、目標未達＝“×”とする

＜法令遵守及び外部コミュニケーション＞

法規制の遵守

遵守評価日：2026年6月3日

法規制等の名称	遵守すべき主な要求事項	遵守の状況
下水道法	特定事業場・特定施設の届出、排水基準の遵守、水質の測定と記録、事故時の届出	遵守
騒音規制法	空気圧縮機、送風機、液圧プレス、機械プレス等特定施設の届出、規制基準の遵守	遵守
振動規制法		遵守
廃棄物処理法	産業廃棄物（廃プラ、廃油、金属屑等）、一般廃棄物の適正処理 マニフェスト発行・管理・保存、委託契約（書面の締結）	遵守
フロン排出抑制法	フロン類の適正な処理（業務用空調機等） 簡易点検・記録・同保存（廃棄後3年）、フロン回収義務	遵守
消防法	火災報知機・消火栓・消火器等の定期点検	遵守
毒劇法	規制基準の遵守（対象事業所、毒物・特定毒物又は劇物にあげる物であって医薬品及び医薬部外品以外のもの）	遵守

2026年6月時点で環境関連法規への違反はありません。

なお関係当局よりの違反等の指摘及び環境上の苦情や要請などはありません。

また、訴訟についてもありません。

＜環境活動の取組結果の総括評価（代表者による全体の評価と見直し指示）＞

総括評価：概ね目標達成出来ているが、次年度は増設の関係で、増加する可能性有。

代表者による全体の評価と見直し指示：環境経営方針、目標、計画、実施体制の変更の有無

- 1) 環境経営方針書の下期更新分については従来継続とフォローを行う。
- 2) 大阪事務所は目標値等の設定はできないが、活動は継続する。
- 3) 目標の基準値は前年度と違い、2025年度とする。
- 4) グループの経営理念に基づき、社内インフラ整備と工場環境とそれを取り巻く環境整備等を計画的に進める事。

2026年6月3日

代表取締役社長 福本幸造

<連絡窓口>

当社の環境報告書に関するご意見やご質問等が御座いましたら
環境事務局 森川宛 にご連絡下さい。

<連絡先>

TEL : 0790 - 47 - 9009

FAX : 0790 - 47 - 9007

以上